

社会福祉法人 やまなみ会

平成 27 年度 事業計画書

平成 27 年 4 月 1 日

障害者就労センター くんわ技研

平成 27 年度事業計画書

目次

- 1.はじめに
- 2.施設理念
- 3.基本方針
- 4.重点項目
- 5.個別（各事業）事業計画
- 6.施設行事計画
- 7.職員研修計画

1. はじめに

平成24年4月より社会福祉法人やまなみ会として動き出して早くも3年がたつ中、平成26年度くんわ技研では、3ヶ年方針の一つの「事業基盤をより強く」に対して利用者の方々が安心して働ける職場作りと、利用者に満足して選ばれる事業所になるように、常に意識し職員一丸となって日々努力を行ってきた。今年度は「良いものをより安く」を目標に掲げお客様や顧客に満足していただき、受注量の拡大と作業量の確保を行い経営の安定を目指していく。また職員と利用者のスキルアップをめざし、お客様から喜ばれ、選ばれる「くんわ技研」として事業展開を行っていく。

2. 施設理念

目指す姿

利用者・お客様に喜びや満足をお届けし、選ばれる事業所

クレド（職員の誓い）

綺麗な花になるよりも、花を咲かせる土になる。

3ヶ年方針

① 事業基盤をより強く ② 良い物をよりやすく ③ 個々の能力をより高く

3. 平成 27 年度基本方針

定性目標

【コスト面の顕在化】

仕入れコストや製造コストの洗い出しと製品価格の見直し。

人的コストの管理徹底と、時間コストの見える化。

5S の徹底や 3M(ムリ・ムダ・ムラ)の改善。

【マネジメント強化】

日々の作業日報及び生産計画に伴う管理を行う。

各作業での年間予算を月次予算に細分化して管理を行う。

月例の経営会議を実施し、組織面の強化を図る。

【利用率の向上と作業の確保】

利用における質の高いサービスの実践をおこなう。

利用者個々の課題を把握し明確なプランの策定と実施をおこなう。

各作業の目標を明確にし、全体での共通認識を高める。

4. 平成 27 年度重点方針

◎障害者支援施設業務について

- ・利用者の満足度を高めていく為に、満足度調査 を 6 ヶ月一度実施する。
- ・利用者の様々なニーズ対応を行えるように、相談環境面の整備を行う。
- ・職員間での利用者のニーズに関する情報の共有化。

◎職員の学習と成長について

- ・日々の支援管理や生産管理、月別の予算管理、月例の経営会議の実施。
- ・職員の育成プログラムや各種研修会を開催及び参加
- ・5 現主義（現場・現物・現実・原理・原則）の生産技法や品質管理能力を養う。

◎地域福祉の推進と施設の環境整備

- ・一般就労への意識強化を図り、各種協議会との連携や研修会への参加
- ・環境整備面は、休憩所・食堂の美化整備を行い、利用者とのコミュニケーションを充足させる。

5. 各事業別事業計画

就労継続 A 型

畳製造・役務作業の製造班、車内装部品加工・樹脂粉砕・樹木管理の加工班

【定性目標】

定員数の確保（ハローワーク等との連携）

作業確保を最優先事項で取組む。

日々の品質面の管理、顧客管理を行う。

月別のムラをなくすため、営業面の強化。

定期受注を目指し年間契約へつなげる。

就労継続 B 型

襖・障子・網戸の張替・新調、建具製作 清掃業務、ハウスクリーニング

【定性目標】

利用者満足度の向上を図る。朝礼の実施や時間管理

作業のムリ・ムダ・ムラをなくし、営業面を強化する。

確実な受注を目指し年間契約へつなげる。

受注増による工賃アップを目指す。

品質面の強化及び顧客管理の徹底

生産部門別方針 (A型)

【豊製造部門】

定性目標 新たな受注確保を目指し年に4回チラシ等を作成配布実施。
品質の強化による顧客満足を図る。
既存顧客の管理リストを作成し、アフターを充実させる。

【役務部門】

定性目標 天候面や時期等の突発的な対応が多い、接遇面や対応力の強化。
年間契約につなげ定期受注を図る。

【車内部品組付部門】

定性目標 日々の作業管理や品質管理を強化する。
品質管理面の強化を図り、顧客信頼に努める。

【樹脂粉砕部門】

定性目標 機械設備のメンテ等を定期化し、生産安定を目指す。

【樹木管理部門】

定性目標 機械・作業面の専門技術等の習熟を図るために、研修会を開催
阿蘇近隣における、広告配布やキャンペーンを実施。
年間での契約につなげることで定期受注を図る。

生産部門別方針 (B型)

【襖・障子部門】

定性目標 広告やキャンペーンを年4回実施し、新規顧客を獲得する。
品質面の強化を行い、顧客の満足度を上げる。
畳事業との連携を図り受注増加を目指す。

【清掃部門】

定性目標 専門的技術を習熟するための講習会などへの参加。
研修会を実施し、それぞれの品質を高める。
作業工程等や品質基準を定め、作業改善に努める。

生産部門総合戦略計画

月	内容
4月	草刈・剪定技法講習会
5月	チラシ配布 (近隣)
6月	畳・樹木管理・網戸・清掃キャンペーン 清掃技法講習会
7月	チラシ配布 (阿蘇圏域)
8月	品質管理講習会
9月	品質強化月間
10月	清掃技法講習会
11月	チラシ配布 (広域) 生産管理講習会
12月	生産強化月間
1月	清掃技法講習会
2月	チラシ配布 (広域)
3月	畳・襖・清掃キャンペーン

6. 施設行事計画

月	内容
4月	花見（職員・A・B）
6月	A型事業1泊研修旅行（他事業所見学等）
6月	B型事業日帰り研修旅行（他施設見学等）
7月	夏祭り
9月	防災訓練
9月	健康診断（A・B）
12月	忘年会（職員・A・B）
1月	どんどや
2月	健康診断（職員・A）
3月	火災訓練

7. 職員研修計画

施設内研修

月	内容	講師
4月	草刈・剪定技法講習会	メカサービス様・石島様
4月	事業方針説明会	施設長
5月	清掃技法講習会	やまや様
6月	フロアメンテナンス	エムズ・テクノス 江島様
7月	障がい者特性について	支援センター 田中施設長
8月	品質管理講習会	豊田合成品質管理課 矢川様
9月	草刈・剪定技法講習会	メカサービス様・石島様
10月	清掃技法講習会	やまや様
11月	生産管理講習会	豊田合成業務課 野中様
1月	清掃技法講習会	やまや様
2月	障害者虐待防止について	支援センター 田中施設長

施設外研修

対象	研修内容
新任職員	新任職員研修
	ビジネスマナー研修
	相談面接技術研修
	公正採用選考人権・同和問題啓発推進員研修
	救急技法研修
中堅職員	能力開発交流
	ビジネスマナー指導者養成研修
	福祉職場OJT推進研修
	工賃向上研修
	成年後見制度利用促進研修会
	サービス管理責任者研修
事務会計	退職共済研修
	社会福祉会計簿記講座
管理者	衛生管理講習
	リスクマネジメント研修
	虐待防止・権利擁護研修
	労務研修会
	人事管理講習会
	人権同和問題指導者育成研修会
	スーパーバイザー養成研修会
	九州地区セルプ研修